

平成 18 年 11 月

ふっ素樹脂及びテロマー製品製造メーカーからのお知らせ

PFOA 排出量の削減活動についてのお知らせ その2

米国 EPA (環境保護庁) の 2010/2015 PFOA スチュワードシッププログラムについて

2006 年 1 月 25 日、EPA 長官は以下のふっ素樹脂メーカーとテロマー製品メーカー 8 社に、PFOA と関連化学物質に関する地球規模でのスチュワードシッププログラムに参加を呼びかけました。

参加要請の手紙を受け取った 8 社

3 M/Dyneon
Arkema, Inc.
旭硝子
Ciba Specialty Chemicals
Clariant Corporation
ダイキン工業
E.I.duPont de Nemours and Company
Solvay Solexis

世界的な取り組みとしてのスチュワードシッププログラムの骨子

- 1) PFOA, 分解して PFOA を発生する前駆体物質、及びこれらより炭素数の多い類縁物質の設備から環境中への排出、製品中含有量の両方について、2010 年までに基準年比 95 %削減すること。
- 2) PFOA, 分解して PFOA を発生する前駆体物質、及びこれらより炭素数の多い類似物質を 2015 年までに全廃すべく、取り組んでいくこと (Working toward the elimination) を約束すること。

参加要請の手紙を受け取った 8 社の回答

全 8 社は回答期限の 3 月 1 日までに EPA に対し回答を出しています。各社の回答を受け、EPA が 3 月 2 日に新聞発表した記事によると、EPA 長官の手紙を受け取った 8 社全てからスチュワードシッププログラムへの参加の約束があった、また 8 社が PFOA 等の排出、製品中含有量の削減について、EPA のリーダーシップの基、自主的に取り組むことに合意したとなっています。

参加要請の手紙全文、スチュワードシッププログラム内容、8 社の回答手紙等、スチュワードシッププログラムに関する詳細情報は EPA のホームページをご参照下さい。

<http://www.epa.gov/oppt/pfoa/pubs/pfoastewardship.htm>

用語の説明

前駆体物質：分解により別の化学物質になる物質。例えば、テロマー製造プロセスに於けるテロマーアルコール、テロマーアイオダイド等、製品中に残存し、PFOA に変化する物質は PFOA の前駆体である。

炭素数の多い類縁物質：PFOA やその前駆体は炭素数が 8 の化学物質であり、PFOA やその前駆体と同様な化学構造をしており、炭素数が 9 以上の化学物質のことである。

お問い合わせ

スチュワードシッププログラムは世界的な自主的取り組みであり、日本に於いては、ふっ素樹脂及びテロマー製品のメーカーである旭硝子、ダイキン工業、及びふっ素樹脂メーカーである三井・デュポンフロロケミカルの3社が参加し、同様な取り組みを進めております。

本内容についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

旭硝子（株）	化学品カンパニー	フッ素化学品事業部	Tel: (03) 3218-5496
ダイキン工業（株）		化学事業部 企画部	Tel: (06) 6373-4349
三井・デュポンフロロケミカル（株）		樹脂営業開発部	Tel: (03) 5281-5807